

チャペル週報

No.8

2025.5.26～5.30

夜は更け、昼が近づいた。

だから、闇の行いを脱ぎ捨て、光の武具を身に着けましょう。

ローマの信徒への手紙 13 章 12 節



神戸三田キャンパスランバス記念礼拝堂

関西学院宗教センター



チャペル・スケジュール

時 間:西宮上ヶ原キャンパス・西宮聖和キャンパス 10:30~11:00 神戸三田キャンパス 10:40~11:10
場 所:各学部チャペル(ランバスチャペルアワーは西宮上ヶ原キャンパスランバス記念礼拝堂)

5月26日(月)	神 人 建 短大	Timothy O. Benedict(宣教師、社会学部准教授) 茨木 正志郎(人間福祉学部教授) Christian Triebel(宣教師、学長直属准教授) 短大合同チャペル(中央講堂)
5月27日(火)	神 文 社 法 経 商 国 理・工・生環 総 教	山下 壮起(日本キリスト教団阿倍野教会牧師) Andreas Rusterholz(宗教主事) 自分らしさとは⑤ 赤江 達也(社会学部教授) 釜ヶ崎の夜回り 内田 踊輝(神学部2年) 経済と人間① 豊原 法彦(経済学部教授) 濱村 純平(商学部教授) 学生活動報告① ヒューマンサービス支援室 音楽チャペル チャペルオルガニスト 頼岡 永梨佳(総合政策学部4年) 廣瀬 規代志(日本キリスト教団関西学院教会牧師)
5月28日(水)	神 社 法 商 人 国 理・工・生環 教	神学部学生会 音楽チャペル 混声合唱団エゴラド Christian M. Hermansen(宣教師、法学部教授) 木原 桂二(宗教主事) 大濱 透(人間福祉学部教授) 学生活動報告② 宗教総部 高橋 功(理学部教授) 実習をふりかえって 後藤 凌河(教育学部4年)
5月29日(木)	神 文 社 法 経 商 人 国 総 短大	昇天日礼拝 井上 智(神学部准教授) Andreas Rusterholz(宗教主事) 自分らしさとは⑥ 鈴木 謙介(社会学部教授) 大宮 有博(宗教主事) 音楽チャペル 関西学院聖歌隊 浦野 充洋(商学部准教授) 石田 祐(人間福祉学部教授) Musical Chapel in English 関西学院グリークラブ 鎌田 真(神戸三田キャンパス事務室職員) 聖和創立を覚えて 森本 宮仁子(非常勤講師)
5月30日(金)	神 文 経 理・工・生環	平和を創る⑤ 柳澤 田実(神学部准教授) Chapel in English Andreas Rusterholz(宗教主事) 経済と人間② 堀 敬一(経済学部教授) 李 善恵(宣教師、人間福祉学部教授)

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:10~8:30 ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)
5月30日(金) 留学生のために(国際連携機構) 成田 静香(国際連携機構長)
Zoom での参加希望の教職員・学生等の方は、QRコードを読み込みお申込みください。



心の食事

武内 俊樹

私が20代前半のころ、高校時代からの友人で大手企業に勤めている人から、バースデーパーティに招かれました。彼の家に行ってみると、モダンな建物のガレージには見たこともない高級スポーツカーがありました。家の中に入ると、多彩な料理がずらりと並び、寿司職人がその場で握っていました。友人とともに味わった料理は、私の人生で5本の指に入るほどの美味しさで、幸せなひとときを過ごしました。

それからしばらく連絡が途絶え、久しぶりにその友人に連絡をしてみました。すると、彼は勤めていた会社を既に辞め、オルガン職人を志してフランスへ渡る準備をしているということです。私はあまりに突然のことで驚き、友人に理由を尋ねると、「このままでいいのかなと思い、本当に自分のやりたいことを全力でやってみたくなった」と教えてくれました。この話を聞いて、どのように感じるでしょうか。

人が働く根本的な理由の1つに「食べていくため」があると思います。生きるうえで食事は不可欠であり、食事で満足感を得ることは本当に大切です。美味しい料理を食べると嬉しくなり、満足し、心が踊ります。しかし、お腹を満たささえすれば最高の人生を送れるかというと、必ずしもそうではないようです。食べるものが大量にあったとしても、自分が好きで仕方がない料理が目の前にあったとしても、ときには食事が喉を通らないことがあるのです。

聖書に登場するソロモンという王様をご存知でしょうか。栄華を極め、富を蓄え、知恵においても卓越していた王様が絶頂期を迎えたとき、王様は「すべておなしい」と嘆きました。悲しいことに、地上のすべてを得た王様の出した結論は「おなしい」だったのです。この種類の渇きは、パンや水では満たすことはできません。我々はパンや水以外にも、家庭や職場での何気ない会話、新たな知識に触れて挑戦してみる刺激、そしてときには挫折や後悔からも、生きるためのエネルギーをもらっています。王様に必要だったのは、そうした「心の食事」だったのではないのでしょうか。

私たちは、普段いろんなことからインスピレーションを得ていると思います。それらの中で、自分自身の成長につながり、心の底から自分が喜びを感じられる「心の食事」を見つけられますように。

(高等部教諭)

●院長室から発信！ビデオメッセージ「風に思う」配信のご案内

関西学院はキリスト教主義教育を理念として、Mastery for Service というスクールモットーを持っています。メッセージビデオ「風に思う」では、関西学院の土台である聖書の言葉やキリスト教の思想をもとにした院長室スタッフからのメッセージや、学院で Mastery for Service の精神を体現する学生団体等と院長との対談をお届けします。皆様の心の糧となれば幸いです。

<https://ef.kwansei.ac.jp/about/kazenimou> 「風に思う」関西学院 院長室からのメッセージ(HP)



●タの礼拝のご案内

関西学院では、2025 年度より「タの礼拝」を始めます。勉学や仕事終わりなどに、どなたでもご参加いただける礼拝です。パイプオルガンの音に耳を傾け、賛美歌を歌い、聖書の言葉に聞き、日々の忙しさと喧騒の中で、こころ静かに過ごすひと時となれば幸いです。皆様のご参加をお待ちしています。オンライン配信も行います。

日時・場所：5月27日(火)17:10～ ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

テーマ：「向こう岸に」

司式：打樋 啓史(宗教総主事) メッセージ：中道 基夫(院長)

主催：関西学院 共催：関西学院宗教活動委員会

問合せ：学校法人関西学院総務部 TEL. 0798-54-6740

視聴用 URL：<https://kwansei-gakuin.zoom.us/j/92211178017?pwd=ITVxBnDkDGZgMeYsNL1S1ZsCfYx946.1>

(ミーティング ID:922 1117 8017 パスコード:742925)



●チャペルオルガニスト募集

チャペルオルガニストの2次募集をします。5月31日(土)にオーディションを行います。採用されますとパイプオルガンで個人レッスン(有料)を受けることができ、チャペルの奏楽をはじめ、発表会、研修会、コンサートなどを通して、教会音楽を中心とした幅広い知識、技能を身につけることができます。

チャペルオルガニストについて(応募資格・条件等)は、右記 QR コードをご覧ください。

受付締切：5月28日(水)16:50

問い合わせ・資料請求：宗教センター オルガニスト募集担当

電話：0798-54-6018 E-mail：organist@kwansei.ac.jp



●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急大阪梅田駅から徒歩すぐ、アプロースタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の月1回チャペルアワーを実施しています。場所は1405教室です。どなたでもご自由にご参加ください。

6月19日(木)17:50～18:10 井上 智(宗教センター宗教主事)

●ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスの正門に入って右手に見えるチャペル「ランバス記念礼拝堂」では、礼拝はもちろん、コンサートや式典、講演会、結婚式などが行われています。4月から関西学院大学内の様々な音楽団体によるヌーンコンサートが開かれています。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてみてください。

5月26日(月) 関西学院バロックアンサンブル

6月3日(火) 関西学院交響楽団

6月24日(火) 関西学院ハンドベルクワイア

6月27日(金) 混声合唱団エゴラド

7月3日(木) 関西学院聖歌隊

いずれも12:45～13:15 <入場無料>

場所：ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

主催：宗教センター・宗教音楽委員会

●関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝

授業期間中の第2・第4日曜日(原則)の10:00～11:00に関西学院会館ベーツチャペルでは日曜礼拝を行っています。どなたでも(クリスチャンでなくとも)ご参加できますのでどうぞお越しください。

6月8日(日)10:00～11:00 ペンテコステ礼拝